

## 会話文のよみわけ練習

名前 ( )

次の文は、すべて「打ち消しの文」です。「打ち消しの文」とは、文のおしまいに「ない」「ません」のついた文です。同じ「打ち消しの文」でも、言い方(話しぶり、しゃべり方のちようし)で、  
いみがさまざまに変化します。

つぎの「打ち消しの文」を、それぞれのいみになるように表現よみましょう。

(ア)「いたくない。」

- ①「いたくありません」と、打ち消して言う。
- ②「いたくないですか」と、質問して言う。

(イ)「ジェットコースターに乗りません。」

- ①「わたしは、乗りません」と、打ち消して言う。
- ②「あなた、乗りませんか」と、相手にさそいかけて言う。

(ウ)「ごみを散らかして、かまいません。」

- ①「散らかしてもいいですか」と、質問している。たずねている。
- ②「散らかしていいですよ」と、認めて、答えている。

(エ)「そろそろ仕事を始めないか。」

- ①「そろそろはじめようよ」と、さそいかけて言う。
- ②「仕事をいつ始めるんだ。早くやろうよ」と、相手をたしなめて言う。

(オ)「行かない。」

- ①「ぼくは行きません」と、自分の考えを相手に伝えている。
- ②「君もいっしょに行きませんか」と、さそいかけている。
- ③「え、行かないんだって」と、おどろいた気持ちで言っている。

